

平成29年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

小規模多機能ホームふもとの家

霧島市溝辺町麓2617

TEL 0995-58-9337 fax 0995-58-9338

<http://www.flowerh.jp>

平成30年3月28日

●自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・(事―①～⑨)

●外部評価

外部評価(地域かかわりシート②)・・・(地②-1～6)

●小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 2 月 26 日 (19:00 ~20:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 野崎・中村・山口・西野・森・長田・馬場 (和)・
下萩・福田・宮森・馬場 (未)・北原・大山・今吉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	7人	2人	13人

前回の改善計画	・新規利用になった利用者が1ヶ月経ったら、ミーティングを行うように事前に行事予定に入れ込む。時間は昼食時とし、その日の職員を中心にミーティングを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・新規利用者については、事前に情報を書面にまとめイメージを膨らますことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	8	4		13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	10	1	1	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5	5	2	1	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	9	1	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の共通の知り合いの話しや仕事、地域の事等、話題を作り話している。 ・家族会や送迎時、家族と接する時、利用者の近況を話すようにしている。 ・訪問回数を出来るだけ増やし、生活を支える手伝いが出来ている。 ・初期支援の重要性は理解できている。 ・新規利用者が利用する前には管理者よりフェイスシートが作成されるので、それによって事前に新規利用者のだいたいの様子を職員全体で知ることが出来ている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・その方への対応など「話し合ったらいいのにな」と思うだけでミーティング等は実際できていない。 ・利用開始前の利用者の情報共有についてなかなか書面等では分かりづらい部分もあり出来ていない。 ・フェイスシートを見て情報は確認するが、その後ミーティングという形にはつなげていない。 ・何となく話しはするが、記録に残せていなかった。 ・情報の把握はある程度出来ているが、ニーズの把握には至っていない。 ・ミーティングの回数が少ない。 ・昼間のミーティング内容を知らない時がある。 ・1ヶ月後のミーティングが出来ている時と出来ていない時がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の職員会議の後で、新規利用者や気になる利用者のことについて話し合う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 2 月 26 日 (19:00 ~20:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 野崎・中村・山口・西野・森・長田・馬場 (和)・
下萩・福田・宮森・馬場 (未)・北原・大山・今吉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2人	3人	8人	13人

前回の改善計画	・生活歴や暮らし方など本人の取り巻く環境を知る為に、担当職員を中心に責任を持って1年かけて生活歴などの情報収集を行いエコマップなどにまとめていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・その時々「～したい」に対して支援することはできたが、エコマップの作成までは出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		4	5	4	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		6	5	2	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		3	8	2	13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		5	5	3	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・日常生活の中で、本人がしたいこと、自力にての食事、畑での野菜作り、墓参り、自宅へ戻りたいなどコミュニケーションを取りながら気持ちに添えるように支援できた。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・本人の目標が分かっていない。生活歴や本人の意思を分かっていない所がある。 ・訴え時、または望んでいるだろうと感ぜられる時に他業務に追われ、すぐに対応、一対一の対応がとりにくい。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ・利用者に関わりエコマップを作成することで本人の「～したい」を把握し実現していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年3月12日(19:00～20:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 野崎・中村・山口・西野・森・長田・馬場(和)・下萩・福田・宮森・北原・大山・今吉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2人	4人	7人	13人

前回の改善計画	・生活歴や暮らし方など本人の取り巻く環境を知る為に、担当職員を中心に責任を持って1年かけて生活歴などの情報収集を行いエコマップなどにまとめていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・体調変化時など訪問や泊りの回数を増やすなど柔軟に支援することが出来た。しかし、利用者1人ひとりの生活歴などの情報収集までは出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		5	6	2	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	11		1	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		3	8	2	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	9	2		13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	9	2		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・毎日の食事摂取表、排泄表、バイタルチェックを行い変化があった場合すぐに看護師へ報告している。 ・支援の度合いをうまく調整し自立を促そうとしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・担当利用者の「以前の暮らし方」を10個以上把握できていない。 ・エコマップ作成	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・各担当利用者の出来ること、出来ないことの把握を行い記録に残すことで他の職員との共有ができるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 3 月 12 日 (19 : 00 ~ 20 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 野崎・中村・山口・西野・森・長田・馬場(和)・
下萩・福田・宮森・北原・大山・今吉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6 人	3 人	4 人	13 人

前回の改善計画
・その人が住む地域の行事を把握し、地域の行事に参加できるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
・長年継続しているお茶ったもんせや家族交流会など実施し関係性作りを行うことが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		6	5	2	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		9	3	1	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	7	5		13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	8	3	13

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・月に 1 度のお茶ったもんせや家族交流会などをし、利用者とその家族や地域との関係の維持できるように出来ていると思う。
・利用者の様子をより多く把握できるように訪問の頻度を多くしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・事業所と直接接していない時間の本人の過ごし方を把握していない。
・地域の行事を把握していない。民生委員や地域の資源も把握できていない

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・利用者本人の地域の行事を把握し、参加が出来そうな行事には参加をする。
・各地域の民生委員との交流が出来るように、民生委員の定例会に参加させてもらい、小規模多機能ホームの紹介を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 3 月 12 日 (19 : 00 ~ 20 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 野崎・中村・山口・西野・森・長田・馬場(和)・
下萩・福田・宮森・北原・大山・今吉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	2人	8人	13人

前回の改善計画	・生活歴や暮らし方など本人の取り巻く環境を知る為に、担当職員を中心に責任を持って1年かけて生活歴などの情報収集を行いエコマップなどにまとめていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・緊急時や体調不良時など、小規模多機能の特性を活かし柔軟に対応することが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	6	4	2	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	8	1		13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	1	9	3		13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	11			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・家族の都合や本人の体調変化自、宿泊にしたり天候不良時(台風や積雪)危険を伴うときは訪問に変えたり臨機応変に行うことができた。 ・利用者の状態や希望、家族の希望に出来るだけ応じて「通い」「訪問」「宿泊」や掃除・食事などの支援が出来ていると思う。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用者の変化を職員間で話すことはあったがミーティングを聞き伝えるという事は出来ていなかった。 ・日によっては利用者の希望、もしくは家族の希望に応じる事が出来ない日もある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・これまで通り、柔軟に「通い」「訪問」「泊り」を組み合わせサービスを提供していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 3 月 12 日 (19 : 00 ~ 20 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 野崎・中村・山口・西野・森・長田・馬場(和)・
下萩・福田・宮森・北原・大山・今吉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7人	5人	1人	13人

前回の改善計画
・地域の行事に参加が出来るように、当日は人員配置を多くするなど対応を行う。また、ふもとの家にも気軽に来て頂けるように移動販売車が来ることの宣伝ももっと行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・地域行事がある日に職員配置を多くするなど対応していたが、当日に体調不良などもあり、参加が実現出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?		5	1	7	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	3	2	7	13
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	2	2	4	5	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	5	6	1	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・登録者以外の地域の方々への声かけ、近所の保育園への慰問など出来ていると思う。 ・事業所での行事を地域の人と行っているため地域住民は訪れている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・地域の活動やイベントに参加出来ていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・地域の行事を把握し、参加が出来そうな行事に関しては利用者と一緒に参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年3月12日(19:00~20:00)

7. 運営

メンバー 野崎・中村・山口・西野・森・長田・馬場(和)・下萩・福田・宮森・北原・大山・今吉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	3人	4人	13人

前回の改善計画	・運営推進会議を通じて地域の困りごとや登録者以外の要援護高齢者のことなどを聞き取り、ふもとの家の職員として何が出来るのか検討し実施していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・利用者、家族からの意見など職員間で共有することで、対応することが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	6	4	2	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	10	1	1	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	7	3	1	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1	4	6	2	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者や家族、介護者からの意見や苦情は申し送り等で共有出来ているので運営に反映出来ていると思う。 ・苦情や意見を受けると職員同士で話し合い問題解決に努めている。また連絡帳に記入して他の職員にも伝えている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の困りごとや登録外の要援護高齢者の事を聞きとり出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・本当に必要な物品なのかよく検討を行い経費削減に努める。 ・利用者1人ひとりが住む民生委員などと交流が出来る機会を確保し事業所として何が出来るか把握していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 3 月 12 日 (19 : 00 ~ 20 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 野崎・中村・山口・西野・森・長田・馬場(和)・
下萩・福田・宮森・北原・大山・今吉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6 人	4 人	1 人	11 人

前回の改善計画	・研修案内が来た際に職員に周知を行い参加希望者を募り、出来るだけ参加が出来るようにする。また、資格取得に向けて対象者へ勉強会などの情報提供を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4	7	1	1	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		5	5	3	13
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	4	7	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		9	3	1	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・毎月、職員研修にて勉強会を行い、日々の介護支援の質を上げる為の努力はできていると思う。 ・職員会議などの時専門的な勉強会に参加できている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・ホームでの研修会に参加していない。 ・自分から積極的に研修に参加していない。 ・リスクマネジメントを把握できていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ・霧島市の地域密着型連合会が実施する研修などの外部研修に全員が参加出来るようにしていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年3月12日(19:00～20:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 野崎・中村・山口・西野・森・長田・馬場(和)・
下萩・福田・宮森・北原・大山・今吉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	4人	2人	人	12人

前回の改善計画	・プライバシー保護や人権に関する研修を行い、今後も身体拘束や虐待を行わない。
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	10	2			12
②	虐待は行われていない	10	3			13
③	プライバシーが守られている	3	8	1		12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	2	1	4	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	7			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束、虐待をしていない ・本人の気持ち、思いを最優先して対応している ・個人情報の管理がしっかり出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・つつい大きい声で促してしまう。 ・忙しさのあまりトイレ介助の際カーテン、扉を閉め忘れていたりする事が時々あった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
年1回は必ず、人権・プライバシーについての勉強会を行い、職員間でお互いに気付いた時は、注意する。	

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	5		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	5		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	4		1
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	5		

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

職員皆で取り組んだことが分かった。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見

特になし

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

具体的な計画になっている。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・29年度は職員の異動もあり、新しい職員が多くいた。
- ・この様式は全部決まっているのか？（全国、統一した様式を使用していることを説明）
- ・質問事項が抽象的で分かりにくい。職員も理解が難しいのでは？介護の仕事をしながら自分達で評価をするのは難しいのでは？
- ・なんで市の職員が来ないのか。本来介護保険の運営は市がするはず。保険料は市が取っている。地域包括の職員と分けているとのことだったが、評価の時ぐらいいは来てもいいのでは？

【改善計画】※後日記入

自己評価を行うことで、自らの振り返りを行うことが出来る為、今後も自己評価・外部評価を行うことで自分達のケアの振り返りを行い、質の向上を図っていく。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	4		1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	5		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	5		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・ 現在、ふもとの家の前の道路を工事している為、入り口が入りにくい。
- ・ 明日、舗装工事も終わる予定とのこと。

【前回の改善計画】

- ・ 平成28年度に予定されていた事業所前の道路の拡張工事は行われなかった。
- ・ 引き続き、地域の方が気軽に来てもらえるように、挨拶の徹底を行う。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・ 嫌な臭いもしないし鍵もかかっていないので、気軽に入りやすい。
- ・ 職員も挨拶をしっかりしてくれる。

【今回の改善計画】※後日記入

- ・ 地域の方々が気軽に来れるように、挨拶は勿論のこと、整理整頓を行っていく。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		1
1	職員はあいさつできていますか？	5		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	4		1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	3		2
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・地域の人達にふもとの家として認知はされているけど、どんなことをする所なのか分からない人もいるかもしれない。

【前回の改善計画】

- ・地域の行事に出来る限り参加する。
- ・毎週、移動販売車がふもとの家に来るため、地域の方々の買い物に役立ててもらえるように宣伝を行う。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・昔と比べて子供達や事業所と関わりにくくなった。
- ・不審者と思われてしまい、声をかけられない。
- ・何かあるとすぐに警察や学校に言われてしまう。
- ・以前はどの家も鍵が開いていて、気軽に行けたが、今は全ての家が鍵を閉めている為、地域がうけつけないようになっている。
- ・地域とつながるようになると言われるが現実には難しい。
- ・生活環境が違い考え方も違う為、近所ともつながらない。
- ・引っ越してきてても誰が入ってきたか分からない。

【改善計画】 ※後日記入

- ・長年継続しているお茶ったもんせにて、地域の高齢者と交流が図れるようにしていく。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	3	2	
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	1	1	3
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	5		
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

- ・その方が住んでいる地域の行事や催しの把握を行い、必要に応じてその地域の公民館長や民生委員と連絡、連携を取り支援を行っていく。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・公民館長、民生委員を知らない。
- ・公民館長も地域の人を半分も知らないのでは？

【改善計画】※後日記入

- ・地域の行事に参加が出来るように人員配置の調整や行事の把握を行い、参加が出来るような行事に参加していく。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	5		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	3		2
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	4		1
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	5		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

- ・引き続き、運営推進会議の場で地域の困りごとをメンバーのい聞いていく。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・陵南派出所の人を呼んでみては？
- ・よそを見ているもここは良くしていると思う。
- ・行政が参加しないのはどうかと思う。
- ・年1回でも市長を呼んでみてはどうか？
- ・横川では民児協と年1回、事業所との意見交換会をしているので、溝辺では話し合いは無いのか？

【改善計画】※後日記入

- ・溝辺の民生委員と意見交換会が出来るように行政の担当者へ働きかけていく。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		2
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	3	1	1
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	2		3
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	2	3	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	5		

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p> <p>特になし</p>
<p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣住民の方を交えた避難訓練を実施する。
<p>【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】</p> <p>特になし</p>
<p>【改善計画】※後日記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方と一緒に避難訓練を実施し、災害時に協力をもらえる体制を構築していく。 ・非常災害時に地域の方々の避難所となり、受け入れが出来ることを周知していく。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 山陵会	代表者	理事長 徳永正義	法人・ 事業所 の特徴	平成 27 年に新築の建物に移転した。地域交流スペースを設け、月に 1 度、地域の高齢者に参加を呼びかけ、介護予防に取り組んでいる。 法人内に特別養護老人ホーム、居宅介護支援事業所、デイサービスなどがあり、介護サービスが柔軟に受けられる体制となっている。
事業所名	小規模多機能ホーム ふもとの家	管理者	野崎慎也		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1 人	2 人	人	1 人	1 人	人	1 人	人	人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	引き続き、運営推進会議の場で職員の異動や常勤・非常勤の区別についても説明を行っていく。	職員の異動があった際は運営推進会議のメンバーに周知を行っている。	職員皆で取り組んだことが分かった。	自己評価を行うことで、自らの振り返りを行うことが出来る為、今後も自己評価・外部評価を行うことで自分達のケアの振り返りを行い、質の向上を図っていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度に予定されていた事業所前の道路の拡張工事は行われなかった。 引き続き、地域の方が気軽に来てもらえるように、挨拶の徹底を行う。 	<p>事業所前の道路工事があった為、送迎など職員には注意喚起を行い安全な送迎に努めた。</p> <p>来園者があると、必ず挨拶を実施するように職員へ周知を行い実施した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 現在、ふもとの家の前の道路を工事している為、入り口が入りにくい。 明日、舗装工事も終わる予定とのこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方々が気軽に来れるように、挨拶は勿論のこと、整理整頓を行っていく。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 地域の行事に出来る限り参加する。 毎週、移動販売車がふもとの家に来るため、地域の方々の買い物に役立ててもらえるように宣伝を行う。 	<p>石峯地区の健康生きがいつくり事業など参加を計画していたが、当日大雨が降ったり、体調不良などがあり参加が出来なかった。</p> <p>移動販売車については、公民館長へお願いし回覧板で地域の方へ周知を行った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 昔と比べて子供達や事業所と関わりにくくなった。 不審者と思われてしまい、声をかけられない。 何かあるとすぐに警察や学校に言われてしまう。 以前はどの家も鍵が開いていて、気軽に行けたが、今は全ての家が鍵を閉めている為、地域がうけつけないようになっている。 地域とつながるようになると言われるが現実には難しい。 生活環境が違い考え方も違う為、近所ともつながらない。 引っ越してきても誰が入ってきたか分からない。 	<ul style="list-style-type: none"> 長年継続しているお茶ったもんせにて、地域の高齢者と交流が図れるようにしていく。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・その方が住んでいる地域の行事や催しの把握を行い、必要に応じてその地域の公民館長や民生委員と連絡、連携を取り、支援を行っていく。 	<p>全員の利用者ではないが、その地域の民生委員、公民館長と協力して、退院支援を行い利用に結び付けた方が1名いた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館長、民生委員を知らない。 ・公民館長も地域の人を半分も知らないのでは？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事に参加が出来るように人員配置の調整や行事の把握を行い、参加が出来るような行事に参加していく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、運営推進会議の場で地域の困りごとをメンバーに聞いていく。 	<p>運営推進会議の場で、地域の困りごとを委員の方へ呼びかけた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・陵南派出所の人を呼んでみては？ ・よそを見ていてもここは良くしていると思う。 ・行政が参加しないのはどうかと思う。 ・年1回でも市長を呼んでみてはどうか？ ・横川では民児協と年1回、事業所との意見交換会をしているので、溝辺では話し合いは無いのか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・溝辺の民生委員と意見交換会が出来るように行政の担当者へ働きかけていく。
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣住民の方を交えた避難訓練を実施する。 	<p>地域の方を招いての避難訓練は実施出来なかった。</p>	<p>特になし</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方と一緒に避難訓練を実施し、災害時に協力をもらえる体制を構築していく。 ・非常災害時に地域の方々の避難所となり、受け入れが出来ることを周知していく。

